



◀JA産野菜の知名度向上と販売拡大に向けPRしたトップセールス

『白神ねぎ』、『白神みょうが』をPR JAあきた白神

JAあきた白神の特産品である『白神ねぎ』、『白神みょうが』を売り込もうと9月3日、丸果秋田県青果を訪れ、トップセールスを実施しました。卸業者に試食品を振る舞い、販売促進の協力を呼び掛けました。

トップセールスには、佐藤組合長をはじめ、全農あきた、ミスフレッシュら7人が参加し、午前6時からPR活動をしました。試食は、そうめん『白神ねぎ』を薬味に使ったものと『白神みょうが』のしょうゆ漬けを提供し、丸果秋田県青果の高橋社長からも応援をいただき、用意した100食はあっという間に無くなりました。

トップセールスを終えて佐藤組合長は「今後白神青果物を有利に販売するにはより一層の努力が必要になる。生産者やJA、市場が協力して産地づくりに励んでいきたい」と話しました。



▲用意したそうめんはまたたく間に無くなりました

向能代ファイターズ惜敗

JA共済

児童の体力向上と健全なスポーツ精神の育成を目的とした、第14回JA共済学童野球大会が9月3日と4日の2日間にわたって開催され、県内15JAの代表が熱戦を繰り広げました。

当JAからは、7月の予選で全県大会への切符を手にした、向能代ファイターズが出場しました。1回戦は八竜ジュニア（JA秋田やまもと）と対戦。試合は6回まで3対1とリードし優位に進めたものの、7回表に四球や相手の長打もあり逆転され、裏の攻撃で一打同点のチャンスを作りましたがあと1本が出ず、4対3で敗れ惜しくも初戦突破とはなりませんでした。



▲熱戦が展開された野球大会



▲交通ルールを守ることをみんなで約束しました

超神ネイガーによる交通安全教室

JA共済

JA共済が主催する『超神ネイガー』の交通安全教室が、8月29日に藤里幼稚園で開催され、園児達はヒーローから交通ルールを楽しく学びました。

交通教室では、①車道の近くで遊ばないこと・②車道を渡る際は横断歩道を利用すること・③渡る前に車が来ないか、必ず左右の確認をすることの3点について、ネイガー達がショーを交えて分かりやすく解説しました。最後には、交通ルルちゃんたちと一緒に交通安全ダンスを踊り、会場は大いに盛り上がりました。楽しい雰囲気の中で、交通安全について改めて理解を深めることができました。